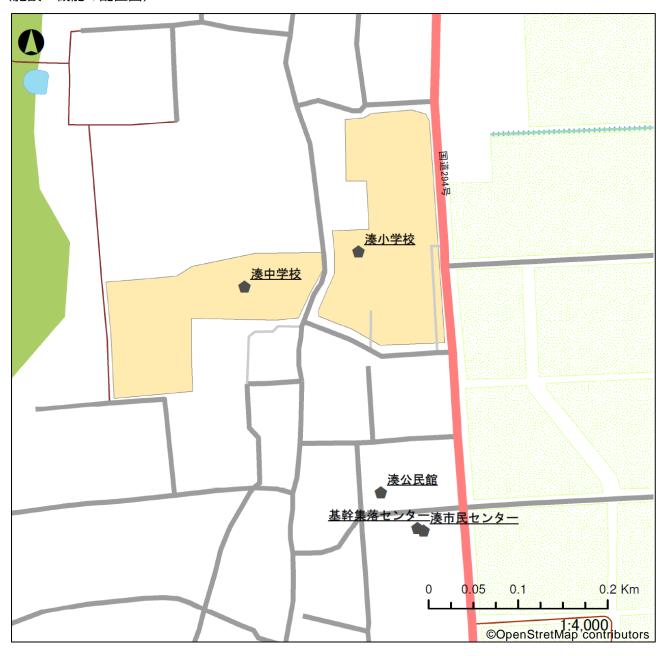
事業No.	地実-3	事業名	湊公民館区公共施設再編・活用事業		
公民館区		湊	小学校区 湊		
事業種別		実施	主な所管部局	企画政策部	
				市民部	
				農政部	
				教育委員会	
関連する個別計画		_			

1 対象用途及び施設						
用途名(中分類)	施設No.	施設名	所管課	建築年度 (西暦)	延床面積 (㎡)	
産業系施設	289	会津若松市基幹集 落センター	農政課	1989	902.52	
庁舎等	289. 2	湊市民センター	湊市民センタ —	1989	94. 19	
学校	2120	湊中学校 <u>※再掲</u>	教育総務課	1984	2,786.07	
子似	2123	湊小学校 <u>※再掲</u>	教育総務課	1998	4, 145. 17	
集会施設	2150	湊公民館	湊公民館	2000	548.75	
		施設総数	5	総延床面積	8,476.70	

(施設・機能の配置図)



2 再編プラン ● 市の東部、猪苗代湖の西岸に位置し、夏は冷涼・冬は豪雪とな る地域で、主要な産業である農業に従事する方や、市街地へ 通勤する方が多い地域です。 ● 人口減少や高齢者世帯の増加などが進んでおり、地域のコミ ュニティ活動の維持が課題となっていることから、「住民みん なが活躍するまちづくり」をテーマに、地域住民主体のNPO 法人「みんなと湊まちづくりネットワーク」が設立され、住民 ① 地域の 主体のまちづくりに精力的に取り組んでいます。 現状・課題 ● 公民館や基幹集落センターなど、類似した用途の施設が隣接 していることから、将来に向けた地域の活動拠点のあり方や、 地域の課題解決・活性化につながる施設等の利活用の推進、効 率的な管理運営方法等について、地域の方々とともに検討を進 める必要があります。 ● 地域の課題解決に向けた地区計画である「湊地区地域づくり」 ビジョン」に基づき、市と「みんなと湊まちづくりネットワー ク」をはじめとした地域組織との協働により取組を推進してい きます。 ● 基幹集落センターや公民館、学校等の施設を中心に地域の公 ② 事業の 共施設等の多機能化や有効活用を進め、多世代交流や地域活性 実施方針 化、利便性の向上などの地域課題の解決につなげていきます。 ● また、公共施設に加え、空き家や湖水浴場、公園など、様々 な地域資源を活かしながら住民が集い、活動できる交流の場を 広げ、魅力あふれる地域づくりを進めていきます。 ■ 基幹集落センターや公民館等の施設の利活用を進めながら、 将来の地域の拠点施設のあり方について、住民の方々とともに 検討を進めていきます。 ● 小中学校については、予防型の維持保全による長寿命化を図。 ることとし、基幹集落センター・公民館等の施設については、 将来のあり方が決まるまでの間、事後保全により必要な機能・ ③ 事業の概要 安全性を維持していきます。 ● 施設の活用や管理運営、整備等にあたっては、PPP/PFI手法 の導入を検討し、民間事業者や地域組織等との協働による効率 的で効果的な公共施設サービスの提供を進めていきます。

2 再編プラン

④ 官民連携手法	方針	考え方			
の導入予定 (PPP/PFI 等)	導入検討	民間事業者や地域組織との協働など、官民連携による 施設の整備や維持管理方法についても検討を進め、業 務の効率化や利便性の向上等につなげていきます。			

⑤ 事業の実施予定

※実施予定は、検討の状況や財政状況等により変わる場合があります。

年度	取組内容
R 4	・公民館や基幹集落センター等の地域の施設の有効活用の推進 ・将来の地域の公共施設等のあり方の検討
R 5	↓
R 6	↓
R 7	\
R 8	\

3 再編プランを踏まえた個別施設の整備計画

施設名	整備方針	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
会津若松市基幹集 落センター		劣化状況に 応じ修繕	^	→	→	→
湊市民センター	事後保全	劣化状況に 応じ修繕	↑	1	→	→
湊中学校 <u>※再掲</u>	計画保全 (長寿命化)			改修検討	↑	→
湊小学校 <u>※再掲</u>	計画保全 (長寿命化)					改修検討
湊公民館	事後保全	劣化状況に 応じ修繕	→	→	\rightarrow	→

[※]当該整備計画は策定時点の予定です。

今後の事業の進捗状況や財政状況等により変わる場合があります。